

2025年（令和7年） 11月の行事案内

詳細は、ホームページ・
フェイスブックをご確認ください。

11月は「こどもや子育てにやさしい休み方改革」月間。
子どもが一緒だと大人も入館料無料！



選べる2種類！

11月は特別な工作！ 「鳥ちゃん（ちょうちゃん）」

日程：11月の休館日以外
時間：16時まで随時受付
内容：鳥のちょうちゃんを作ります
参加費：1個200円

こどもしぜんらんど

日程：11月12日（水）
時間：10:00～11:00
定員：親子20名、要予約
内容：0歳～2歳向け。自然や生き物とのふれあい体験できます。

ボランティア説明会

日程：11月3日（月祝）
時間：9:00～12:00
申込：11月2日（日）まで
内容：詳細はHPをご覧ください。



11月1日（土）～9日（日） 9:00～15:00 雨天決行 随時受付

園内にある謎を解いて
隠されたお宝を探そう！
コースは2つ！
初心者コース
中級者コース
参加費 全園正解者あり

きらら浜で なぞとき宝探し

日程：11月1日（土）～9日（日）
受付：9:00～15:00 随時受付
内容：謎を解いて隠されたお宝を探し出したら賞品ゲット！



ぶち楽しいバードウォッチング⑧ ～冬鳥？留鳥？鳥の区分～

日程：11月9日（日）
時間：10:00～12:00
内容：冬にやってくる鳥たちの渡りについて学びながら観察します。

クロツラヘラサギ保全のための 海岸清掃

日程：11月29日（土）※雨天延期
時間：10:00～12:00
申込：11月24日（月）まで
内容：詳細はHPをご覧ください。

土曜・日曜・祝日のイベント案内

★バードウォッチング 11:00～12:00
（1日・2日・3日・8日・
15日・22日・24日・30日）

★楽しい紙芝居・絵本の読み聞かせ
15:00～15:30
（2日・9日・16日・23日）

★レンジャーのお仕事プチ体験
15:30～16:00
（2日・9日・16日・23日）

★楽しい工作教室 今月は上記特別な工作！

★スペシャルプログラム 15:00～16:30
3日（月祝）「スケッチ大会」

24日（月祝）「カードゲームであそぼう」
30日（日）「ハイハイレース in きらら浜」

★こどもあそびのひろば 15:00～16:00
1日（土）「海釣りに挑戦！」

8日（土）「毘ひきあげ！いつもと違う場所！」
15日（土）「レンジャーからの挑戦状フィールド編」
22日（土）「毘ひきあげ！海 version！」
29日（土）「いきものトッテミル もう冬？編」

きらら浜

公園だより



オオジュリン

2025年

11月号

No.295

子どもが一緒だと大人も入館料無料！（11月1日～30日）



新光産業きらら浜自然観察公園

休園日 毎週月曜日（休日の場合は翌日）年末年始は12月28日～1月1日・1月4日

ビジターセンター入館料 200円（18才以下無料。20名以上の団体は1名160円）

開園時間 午前9時～午後5時

住所 〒754-1277 山口県山口市阿知須 10509-53

TEL 0836-66-2030 FAX 0836-66-2031

Eメール kirara-m@gaea.ocn.ne.jp

ホームページ <https://kirara-h.com/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/kirarahama>

Instagram <https://www.instagram.com/kirarahama/>

指定管理者 NPO 法人野鳥やまぐち

行事案内・観察速報など 情報満載！

ホームページ

Facebook

youtube



きらら浜自然観察公園



オオジュリン

- 分類…スズメ目ホオジロ科
- 全長…16cm
- 見られる時期…園内では10月から3月まで見られる冬鳥。
春から夏は子育てのため北海道やシベリアに渡る。
- 見られる場所…越冬地ではヨシ原。
- エサ…主に昆虫。ヨシの皮や茎の中にかくれるカイガラムシなどを食べる。
- 鳴き声…「チュイ」「チュイーン」など。
この鳴き声が名前の「ジュリン」の由来。

冬は数羽から十数羽の群れで過ごす。
ヨシ原に生息するので見つけにくい。
鳴き声やエサを探すときの「パチパチ」という音が探すときの手がかりになる。



冬のヨシ原でどのように生活しているのか
じっくり観察してみよう！

オスの夏羽は
頭が黒くなる。



一年中見られる
ホオジロは腹の
茶色が目立つ。



ホオジロ
たより2024年3月号で紹介

くちばしでヨシのかわを
めくったり、茎を割ったり
してエサを探す。

2月頃になると、
頭が黒くなり始めた
オスも見られる。

11月の公園は…

日に日に冬に向かってゆき、11月上旬と下旬では園内の雰囲気もまったく違います。
公園周辺で冬を過ごす冬鳥たちもぞくぞく到着です！



ウバメガシ



スダジイ



ハゼノキ



ヤブツバキ



ヨシの穂



ススキの穂



トモエガモ



カンムリカイツブリ



ジョウビタキ



モズ

どんぐりは生き物たちの大事な食料。特にマガモや
トモエガモなどの好物でヒトがいないうちにこっそり
食べに来る。スダジイは人間が食べても…うまっ！

栄養たっぷりの木の実が実る季節。ハゼやツバキの実
は油分が多いので、絞ってロウソクや食用油などとして
昔から利用してきた人間にもありがたい植物。

爽やかな青空にそよぐススキと、一面に広がるヨシが
太陽の光を穂に受けて金色に輝く様子は、この時期
ならではの“映え”。一見の価値あり！

群れで過ごす冬鳥の中でもすごい数になりがちなこの
2種。空飛ぶ黒い塊のトモエガモ、波間ににょきに
よき首が出たり入ったりのカンムリカイツブリ。

渡ってきておひとりさまで冬を過ごす鳥もいます。声
が良く通って目立つので1羽でも見つけやすく、枝の
先などにとまるので観察しやすい♪



すきまを見つける能力



レンジャーの1ショット 「ド根性キノコ」



秋は雨が降るといろいろな種類のキノコが生えてきます。ちっちゃいヤツ、毒々しいヤツ、パンみみたいな美味しそうなヤツ、触るとポフッと胞子が出るヤツ…そして園路のブロックのすきまから生えているヤツ発見！雨上がりのお散歩は下を向いて歩くのがオススメです。